

平成28年度 第5回全体庁議（8月25日開催）

区分	審議	報告	案件名 (担当部)	(2) (仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画 (原案) について [政策推進部]
----	----	----	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨

社会経済情勢の変化などに対応し、財政状況を考慮しながら、長期的な視点を持って公共施設等の機能が効果的に発揮するよう、公共施設等の長寿命化や施設総量の適正化などに取り組む、「(仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画」策定作業に昨年度から着手した。

昨年5月に「推進本部」を設置し庁内検討を始めるとともに、市民検討委員会で幅広く議論・意見をいただくなど、取り組みを進め、本年2月に「計画骨子」として整理し総務委員会に報告を行った。

その後の市民検討委員会での議論を踏まえながら庁内で検討を続け、「計画原案」をとりまとめたので9月15日の総務委員会に報告を行うもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

◎ (仮称) 帯広市公共施設マネジメント計画 (原案) について

○ 第1章では、計画の目的を、本市の財政状況を考慮しながら、長期的な視点を持って公共施設等の機能が効果的に発揮するよう、施設総量の適正化などに取り組む、公共施設マネジメントの基本的な方針や考え方を示すもの、計画期間は、平成29年度から平成48年度までの20年間とそれぞれ記載。

○ 第2章では、公共施設等の現状と課題として、「公共施設等の現状」、「人口の状況」、「財政の状況」、「公共施設等の更新費用の将来推計」、「公共施設等の課題」を記載。

○ 第3章では、こうした課題に取り組むための基本方針や考え方を「公共施設マネジメントの基本的な視点・方針」として記載。

1 基本的な視点

視点1 「交流を育む」

- ・地域コミュニティの活性化
- ・時代に適したサービス提供

視点2 「未来につなげる」

- ・保全活用の推進
- ・効率的な管理・運営

視点3 「市民とともに創る」

- ・問題意識の共有と協働

2 公共施設マネジメントの基本方針

方針1 「安全性の確保」

方針2 「施設総量の適正化」

方針3 「長寿命化の推進」

方針4 「コスト縮減の推進」

方針5 「民間活力の活用」

方針6 「市民参画の推進」

○ 第4章では、マネジメントの基本方針に基づき、それぞれの施設ごとの現状、特性を踏まえ「施設類型ごとの考え方」を記載。

○ 第5章では、「計画の推進」にあたって、体制、情報の管理・共有、留意する事項を記載。

■ 今後のスケジュール

平成28年度末までに計画を策定する。

- ・平成28年 9月15日 総務委員会へ報告
- ・同 11月 計画案策定
- ・同 12月～ パブリックコメント
- ・平成29年 2月 計画完成

※この間、適宜、総務委員会へ報告する。

■ 審議結果

■ その他、指摘事項等

- ・特になし